

# 跡部の踊り念仏

昔から繋がれてきた文化



## もくじ

- ・歴史 ……1ページ
- ・道具紹介 ……2ページ
- ・クイズ……3ページ
- ・最後にもらうだんご? ……4ページ
- ・インタビュー ……5ページ

# 歴史

今、跡部で行われている

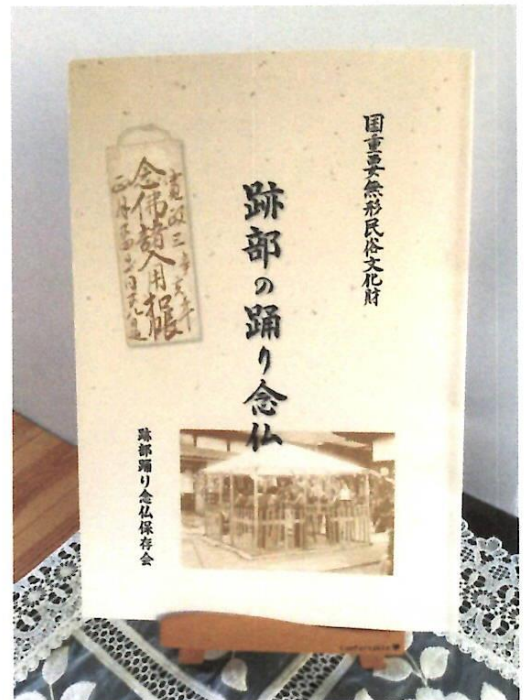
踊り念仏。

みなさんは知っていますか？

知らない人が多いでしょう。

そんな踊り念仏には、こんな

歴史があります。



## どんな歴史？

踊り念仏は、鎌倉時代の弘安2年に時宗の開祖

いっぺんしょうにん

「一遍上人」が、佐久野沢を訪れた際に、

臼田で初めて行ったといわれる踊り念仏が

始まりといわれています。

## 道具紹介

これは、踊りに合わせてたたきたいこ。

舞台の中央に置いて両側から男性がたたきます。

たいこも意外と大事な役目。

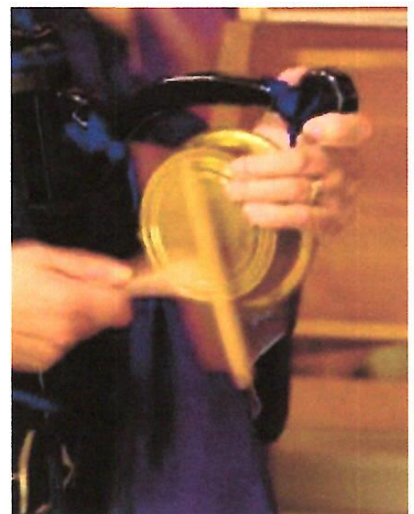


たいこ

これは踊り手が、首からさげ、たたいて踊る物。

踊り手は女性なのに意外と重い。

かねは、他に「しょう」とも言います。



かね

ここでクイズ！

Q跡部の踊り念仏で

舞台上に上がる人数は？

①5人 ②8人 ③10人

どれでしょうか？

答えは次へ！

答えは...

③の10人でした。

踊り念仏の舞台では、

男性・・・2人(たいこ)

女性・・・8人(踊り手)

計10人です。

# 最後にもらうだんご？

右の写真は、踊り終わった  
後にみんなに配られる

だんごです。

このだんごにはどんな思いが  
こめられていると  
思いますか？



## このだんごには・・・

このだんごは、子供が生まれた家や、生まれる予定のある  
家の人には、頭が良くなるようにという意味でチエだんごと  
いう少し大きめのだんごを配ります。

そして全員に配るのは、やくよけ(悪いことが起きないように)  
という意味で、ふつうサイズのだんごを配ります。

今は配っていますが、昔は踊り念仏が終わった後に、まい  
たそうです。

# 関係者へのインタビュー

堀龍康男さん



「今は、毎年やっている人だけがやっているけれど、もっと若い人につなげてずっとやってほしいと思います。跡部の踊り念仏は、重要無形民俗文化財に認定されているすごいものです。

たくさん若い人たちに体験してもらいつなげてほしいと思っています。

昔からの文化を大切につなげていってほしいです。」

## 私の考え

私は「跡部の踊り念仏をつなげていってほしい」と、このパンフレットを作ってみて思っています。そのためには、たくさん体験をしてもらう機会を作ったら良いと思います。例えば支部で、集まったりして踊り念仏の動画やDVDをながしたりして知ってもらう機会を増やしてみるのもいいと思います。

そんな活動があるとより知っている人が増えると思います。そんな事ができたら良いです。

お世話になった方

堀龍康男さん

制作

佐久市立野沢小学校

6年2組

踊り念仏グループ

ご覧いただきありがとうございました。